森と芸術

―美術と博物が語る森のひみつ―

2011年
7.29(金) → 8.28(日)

＊開館時間／午前9時から午後5時まで（入館は午後4時30分まで）
※毎週金曜日は午後8時まで（入館は午後7時30分まで） 会期中無休
＊主催・会場／福井県立美術館　＊共催／福井新聞社

＊観覧料／一般800円、大高生500円、中小生300円
※30名以上の団体は2割引
※学生割引は学生証の提示が必要です
※身体障害者手帳等所持者とその介護者1名は半額
（ただし障害者手帳等に介護印のある方のみ）
＊協力／福井県立美術館ボランティアの会
＊企画協力／アートプランニングレイ



ポール・セリュジエ≪ブルターニュのアンヌ女公への礼讃≫ 1922年 ヤマザキマザック美術館




上／岡本太郎≪森の家族≫ 1983年 川崎市岡本太郎美術館
下／ルネ・マグリット≪白紙委任状≫ 1966年 宮崎県立美術館 ©ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 2011


エミール・ガレ≪キノコ文花器≫
1900年頃 個人蔵

＊関連企画

◉監修者によるギャラリートーク 於 当館展示室
講師／巖谷國士（監修者、明治学院大学名誉教授、美術批評家、仏文学者）
日時／7/29(金)14:00～ ※観覧券が必要です

◉講演会「森と芸術 ―失われた楽園をもとめて―」 於 当館講堂
講師／巖谷國士
日時／7/30(土)14:00～ 聴講は無料です

◉学芸員によるギャラリートーク 於 当館展示室
日時／8/14(日)14:00～、8/21(日)14:00～ ※観覧券が必要です

◉「ふくいの子供たちが描く1000枚のふくいの森」コーナーの設置 於 当館展示室
ふくいの子供たちに1000枚をこえる「行ってみたい森」や「住んでみたい森」、「未来の森」を描いてもらいました 観覧は無料です

◉「森と芸術のワークシート」の配布 配布場所 当館展示室
入場した小中学生に、森や自然、芸術について考えてもらうワークシートを配布します（希望者）
※入場には観覧券が必要です


≪フクイラプトル・キタダニエンシス1/2全身復元骨格≫
白亜紀前期（約1億2000万年前） 福井県立恐竜博物館

≪ソテツ類の一種≫
白亜紀前期（約1億2000万年前）
福井県立恐竜博物館

福井県立美術館
〒910-0017 福井市文京3-16-1
TEL：0776-25-0452 FAX：0776-25-0459 http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html

森と芸術

―美術と博物が語る森のひみつ―

はるかな昔、人間は森に住み、森の恵みを糧に暮らしていました。のちに森を離れて文明を築くようになってからも、人間は森という故郷に「楽園」の思い出を重ね、ノスタルジアを抱きつづけてきたのです。

古今の芸術作品のなかにも、そうした原初の森への郷愁や憧れがあらわれています。森の神話・伝説を描く絵画、情感ゆたかな風景画、メルヘン絵本、植物文様をもつアール・ヌーヴォーのガラス器など、森の魅惑を体現する作品の数々が展示されます。

デューラーの描く楽園の森、クロード・ロランにはじまる各時代の風景画、ガレの花器にみられる図像化された森、セリュジエやドニの描く伝説の森、グリムやアンデルセンの挿絵、マグリットやデルヴォーによるシュルレアリスムの森の幻想と神秘、民俗学的な見地から森の本性に迫った岡本太郎の森、アニメーション『もののけ姫』の背景にひろがる男鹿和雄の描いた日本の森……。

本展は、そうした森にかかわる数多くの作品を通して、私たちのうちにひそむ「森の記憶」をよみがえらそうとするものです。

また、美術作品ばかりではなく、遠く恐竜時代までさかのぼり、福井県出土の化石などの博物標本や、太古の森の想像図を示し、現代人に受けつがれているはるかな「森の記憶」をも探ります。

美術から博物まで、200点をこえる展示作品にかこまれた場内で、ほんとうの“森のひみつ”に出会ってみませんか。


❾

＊関連企画

◉監修者によるギャラリートーク
於 当館展示室
講師／巖谷國士（監修者、明治学院大学名誉教授、美術批評家、仏文学者）
日時／7/29（金）14：00～ ※観覧券が必要です

◉講演会
「森と芸術 ―失われた楽園をもとめて―」
於 当館講堂
講師／巖谷國士
日時／7/30（土）14：00～ 聴講は無料です

◉学芸員によるギャラリートーク
於 当館展示室
日時／8/14（日）14:00～、8/21（日）14:00～
※観覧券が必要です

◉「ふくいの子供たちが描く1000枚のふくいの森」コーナーの設置
於 当館展示室
ふくいの子供たちに1000枚をこえる「行ってみたい森」や「住んでみたい森」、「未来の森」を描いてもらいました 観覧は無料です

◉「森と芸術のワークシート」の配布
配布場所 当館展示室
入場した小中学生に、森や自然、芸術について考えてもらうワークシートを配布します（希望者） ※入場には観覧券が必要です


❶


❷


❸


❹


❺


❻


❼


❽

❶アルブレヒト・デューラー≪人類の堕落≫（『小受難伝』より） 1510年頃 町田市立国際版画美術館
❷アンドレ・ボーシャン≪楽園≫ 1954年 ハーモ美術館
❸アンリ・ルソー≪ムーラン・ダルフォール≫ 1895年頃 ポーラ美術館
❹東山魁夷≪森のささやき≫ 1963年 東京都現代美術館
❺ギュスターヴ・ドレ≪赤ずきんちゃん≫（『ペローの昔話集』より） 1864年 明治学院大学図書館 絵本とメルヘン・コレクション
❻川田喜久治≪地獄の入り口 ボマルツォ、ヴィテルボ、イタリア≫（『聖なる森−Parco dei Mostri』より） 1969年 作家蔵
❼ポール・デルヴォー≪森≫ 1948年 埼玉県立近代美術館
©Delvaux Foundation Belgium-SABAM, Bruxelles & SPDA, Tokyo, 2011
❽東京大学総合研究博物館モバイルミュージアム≪森のカメラ・オブスクラ≫ 2011年 東京大学総合研究博物館
❾エミール・ガレ≪風景文ランプ≫ 1902-14年頃 黒壁美術館

◉お知らせ 図録『森と芸術』（巖谷國士監修・著、平凡社刊）は美術館内で販売しております



交通のご案内
- コミュニティバスすまいる／JR福井駅西口「駅前商店街」または「福井駅北」のりばより、田原・文京方面線約10分「県立美術館」下車
- 京福バス／JR福井駅西口10番のりばより、福井総合病院線(26系統)約10分「藤島高校前」下車(※日曜・祝日は運休)
- 福井鉄道・えちぜん鉄道／「田原町駅」下車徒歩約8分
- 車・タクシー／JR福井駅より約8分、北陸自動車道福井北ICより約15分

※ご来館の際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。お車の際はアイドリングストップにご協力ください。

福井県立美術館 〒910-0017 福井市文京3-16-1 TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459
http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html

11.07.55720